

＝第12回肝臓週間＝

肝がん撲滅フォーラム2003

「肝がん撲滅のためには、さらに何が必要か」

日時：平成15年6月4日(水曜日) 午後6時30分～8時30分

場所：福井県済生会病院内 研修講堂

(福井県福井市和田中町舟橋7-1)

I. 講演

1. B型肝炎治療の現状

福井医科大第2内科講師

伊藤 信之

2. C型肝炎治療の現状

市立敦賀病院消化器科医長

太田 肇

3. 肝がん治療の現状

福井県済生会病院内科部長

野ッ俣和夫

4. 肝炎ウイルスキャリアへの対応

福井県済生会病院保健師

笹原 幸恵

5. 市町村における肝炎ウイルス健診の現状について

福井県健康増進課課長

得津 馨

追加発言：福井県における肝炎ウイルス健診の取り組み

福井市医師会(末松内科循環器科医院院長)

末松 哲男

II. 特別講演

肝炎、肝がん対策の疫学的背景

広島大学医学部衛生学教授

吉澤 浩司

III. 座談会

“肝がん撲滅のためには、さらに何が必要か”

司会：福岡内科クリニック院長

福岡 賢一

福井県済生会病院看護師長

青山しのぶ

IV. 特別発言

肝がん撲滅運動福井県責任者(日本肝臓学会)

福井県済生会病院副院長

田中 延善

主催／(財)日本肝臓学会 後援／福井県・福井県医師会・福井県看護協会